

認定部門 多様な勤務形態導入部門

取組による効果

- ・在宅勤務やテレワークの導入により、効率よく場所や時間を選択しながら仕事ができるようになったことで、所員の平均残業時間の減少や健康管理に寄与しています。現在では、在宅勤務実施者が4割を超える月もあるほど浸透してきました。
- ・ノンテリトリー・フリーアドレス席の導入により所員1人当たりのワークスペースを減らし、スペースを共有することでワークスペースの有効利用やコミュニケーションの活性化、固定費の削減にもつながりました。また、様々なイベントを開催するなどの取組を並行して実施することで、居場所がないと感じないようコミュニケーションの活性化が図られています。

従業員の意見

- ・利便性の良い場所で自由に仕事ができるので、移動時間の短縮が図れて仕事の効率が上がりました。
- ・毎月の在宅勤務申請を声かけするなど積極的な促しがあり、制度を使用しやすい環境づくりを感じています。
- ・在宅勤務を利用することで、プライベートの充実や心身のリフレッシュなどができ、生活の質が向上しました。



※このリーフレットは東京ワークライフバランス認定企業の取組紹介のために東京都が発行したものです。

働き方を見直すいきいき職場を応援!

ワークライフバランスフェスタ東京2016
Work Life Balance Festa Tokyo 2016



認定部門

多様な勤務形態導入部門

株式会社 日建設計総合研究所



働き方を見直すいきいき職場を応援!

ワークライフバランスフェスタ東京2016

Work Life Balance Festa Tokyo 2016



株式会社 日建設計総合研究所

会社概要

会社名	株式会社 日建設計総合研究所
代表者名	代表取締役所長 野原 文男
創立(創業)	2006年
所在地	東京都千代田区飯田橋2-18-3
TEL / FAX	03-5259-6080 / 03-5259-0180
従業員数	69名(うち正社員56名)
URL	http://www.nikken-ri.com/



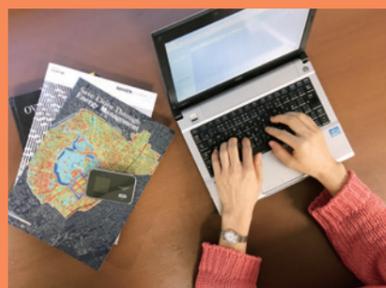
事業内容

・都市計画及び建築・環境に関する調査・研究(シンクタンク)、コンサルティング

目的・理念

ワンダフル・ワークライフ・ワークプレイス 3W

・創立時より、様々なライフスタイルを持ち、様々なライフステージにいる社員がモチベーションを保ちながら就業継続ができる事を第一と考え、トップダウンで就労環境の整備を推進しています。



認定部門 多様な勤務形態導入部門

取組内容

プロジェクトチームによる在宅勤務やテレワークの推進

・残業時間を減らす対策の一つとしても在宅勤務を推奨しています。有効なワークスタイルとして着実に定着し、現在では実施者の割合が全体の4割を超える月もあります。

ノンテリトリー・フリーアドレス席の導入

・仕事の内容や状況に応じて環境を選ぶことで、仕事に柔軟に対応でき、レスポンスが早くなるなどの仕事の効率化に取り組んでいます。

子育てランチミーティングや「大人の社会見学」等によるコミュニケーションの円滑化

・オフタイムのコミュニケーション機会創出を重視し、リフレッシュスペースやクラブ活動、その他有給休暇を利用した様々なイベントを実施しています。

